

市町村名	北中城村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	荻道・大城湧水群周辺環境整備事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-イ 市場特性に対応した誘客活動の展開			
担当部課名	企画振興課	事業実施 年度	平成 24	～平成 30	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)
事業内容	「平成の名水百選」に選ばれた荻道・大城湧水群を新たな観光資源としての活用を図るため、水質の調査や湧水群周辺環境整備を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		～27年度	28年度	29年度	30年度	合計	
	A. 予算現額	48,392	16,309	35,930	16,362	116,993	
	B. 執行済額	42,513	16,308	35,757	14,826	109,404	
	うち 交付金充当額	34,009	13,046	28,605	11,860	87,520	
	執行率(%) (B/A)	87.9%	100.0%	99.5%	90.6%	93.5%	
執行状況の説明	・最終的な執行率は93.5%となり、概ね計画的に執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	雨水浸透施設モデル住宅モニタリングの実施	目標	湧水保全地区の 湧水浸透方法の 検討	公共:1件 住宅:5件	公共:1件 住宅:4件	公共:1件 住宅:4件	-
		実績	湧水保全地区 の実施設計の 検討	公共:0件 住宅:4件	公共:1件 住宅:4件	公共:1件 住宅:4件	-
	観光・健康散策路整備基本設計・実施設計の検討	目標	-	-	基本計画の見 直し検討	基本設計の検 討	-
		実績	-	-	実施	実施	-
	大城イリスカー改修工事の実施	目標	-	補修工法検討 調査	改修実施設計 の策定	改修工事の実 施	-
		実績	-	実施	策定	実施	-
	観光・健康散策路整備実施設計	目標	-	-	-	-	実施設計の検 討
		実績	-	-	-	-	実施
	湧水再生に向けた調査・検討	目標	-	-	-	-	調査・検討
		実績	-	-	-	-	実施
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	観光・健康散策路整備基本設計の策定	目標	-	-	基本計画の見 直し	基本設計の策 定	-
		実績	-	-	見直し	策定	-
	大城イリスカー改修工事の完了	目標	-	補修工法の決 定	実施設計の策 定	工事の完了	-
		実績	-	決定	策定	完了	-
	観光・健康散策路整備基本設計の策定	目標	-	-	-	-	実施設計の策 定
		実績	-	-	-	-	策定
	湧水再生に向けた調査・検討完了	目標	-	-	-	-	調査・検討の 完了
		実績	-	-	-	-	官庁

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R4年度 目標/発現年度
	散策路整備により満足度が向上したかを含め、アンケート調査により本事業のあり方を検証する。	目標	-	-	-	-	80.0%
		実績	-	-	-	-	83.0%
	状況説明	目標					
実績							
	<p>【令和2年度】 ・散策路整備工事を検討していたが、財政的課題により、事業を中断している状況である。</p> <p>【令和3年度】 ・散策路整備工事について、財政的課題により事業を中断している状況である。</p> <p>【令和4年度】 ・散策マップ等による散策路コースの周知や散策路の見どころとして整備した大城イリスカーの観察スポットの設置等により本施設の満足度は83%となり、成果目標を達成した。</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
<p>【令和2年度】 整備途中ではあるが、マップ等による周知に努めたことで、イベントコースに利用されるなど、徐々に利用促進が図られている。</p> <p>【令和3年度】 整備については財政的課題により実施できなかったが、観光周遊バス利用者等への周知により、利用促進が図られている。</p> <p>【令和4年度】 散策マップ等を活用し、コミュニティーバス利用者や当地を訪れる観光客等へ周知を行うとともに、散策コース上にある大城イリスカー整備による観察スポットの設置を行うことで、地域の小学校の校外学習に活用されるなど、利用促進が図られている。</p>			<p>【令和2年度】 財政的課題により計画通りの業務執行が困難なことから、今後の方向性について検討する必要がある。</p> <p>【令和3年度】 財政的課題による業務執行が困難事案であるため、コミュニティーバスの路線拡大を視野に、村内県内外への魅力発信について検討する。</p> <p>【令和4年度】 散策マップ等を活用した湧水群の情報発信に努めるとともに、整備した観察スポット周辺の維持管理を地域と連携して実施することで、散策路の見どころとしての機能を維持する必要がある。</p>				
<p>【令和2年度】 ・沖縄振興特別推進交付金の期限が迫っていることを踏まえ、本事業の在り方について検討する。</p> <p>【令和3年度】 ・コミュニティーバスの路線拡大を視野に、村HPでの紹介など村内県内外への周知や魅力の発信に取り組み誘客を図る。</p> <p>【令和4年度】 ・「散策路の見どころ」として整備した大城イリスカーの観察スポットを含む散策路の良好な維持管理について地域と連携して取り組み、観光資源として活用する。 ・引き続き、村内の小学校等の学習機会での利用促進を図ることで、地域の暮らしと伝統行事の拠り所となった湧水の仕組みや歴史を学ぶきっかけづくりに努める。</p>							

市町村名	北中城村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	多言語観光案内サイン整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-イ 市場特性に対応した誘客活動の展開		
担当部課名	企画振興課	事業実施 年度	平成 30	~	令和 3	年度 III-1-(1)	
事業内容	新型コロナウイルス収束後を見据え、観光立県沖縄復活を目的に、今後多くの観光客を迎え入れる環境を整備するとともに、国内外から訪れる観光客の利便性向上を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計	
	A. 予算現額	9,374		13,530	6,460	29,364	
	B. 執行済額	8,856		13,530	6,160	28,546	
	うち 交付金充当額	7,084		10,824	4,928	22,836	
	執行率(%) (B/A)	94.5%		100.0%	95.4%	97.2%	
執行状況の説明	最終的な執行率が97.2%で計画的に執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R年度	
	多言語観光案内板の設置	目標	4基	-	10基	-	-
		実績	4基	-	10基	-	-
	避難誘導サインの設置	目標	2基	-	-	-	-
		実績	2基	-	-	-	-
周辺案内板の設置	目標	3基	-	3基	3基	-	
	実績	3基	-	3基	3基	-	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R年度	
	多言語観光案内板設置完了	目標	完了	-	完了	-	-
		実績	完了	-	完了	-	-
	避難誘導サイン設置完了	目標	完了	-	-	-	-
		実績	完了	-	-	-	-
周辺案内板設置完了	目標	完了	-	完了	完了	-	
	実績	完了	-	完了	完了	-	

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 目標/発現年度
外国人観光客の利便性向上に対する満足度(80%以上)	目標	-	-	-	-	80.0%
	実績	-	-	-	-	未実施
	目標					
	実績					

状況説明

【R4年度】
・利便性向上に対する満足度調査を令和4年度に実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により調査を行うことができず未実施となった。

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【R4年度】
・外国籍の方の新規入国制限等、国の水際対策強化の影響により、訪日外国人観光客が大幅に減少したため、効果測定の実施が困難となった。

【R4年度】
・外国人観光客の規制緩和後を見据え、早期に対応できるよう、調査項目の設定や実施方法について、事前に検討しておく必要がある。

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【R5年度】
・令和4年度10月以降水際対策が大幅に緩和されたことを受け訪日外国人観光客の回復の兆しがみえてきたことから、満足度調査の実施を検討している。

市町村名	北中城村
------	------

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	公営墓地整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-1-(6)-ア		
					沖縄らしい風景づくり		
担当部課名	住民生活課	事業実施 年度	平成 24	令和 3	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-10-(1)

事業内容
沖縄独特の基地散在化の抑制と整理、景観的な住環境の改善を図るため、公営墓地の整備を実施する。

実施方法
 直接実施
 委託
 補助
 負担
 その他()

事業期間中の 予算額 ・執行額 【単位:千円】	～H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計
	A. 予算現額	269,841	205,689	234,044	105,973
B. 執行済額	215,584	205,359	230,472	105,016	756,431
うち 交付金充当額	172,466	163,537	184,377	84,012	604,392
執行率(%) (B/A)	79.9%	99.8%	98.5%	99.1%	92.8%
執行状況の説明	・R1、R2年度は設計変更や新型コロナ等の影響で工事が遅れ、翌年度に繰り越した。 ・最終的な執行率は92.8%となり、概ね計画的に執行できた。				

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
公営墓地用地造成工事の実施	目標				用地造成工事の実施	
	実績				用地造成工事の実施	
納骨堂の整備	目標					納骨堂新築工事の実施
	実績					納骨堂新築工事の完了
	目標					
	実績					

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
公営墓地用地造成工事の完了	目標			用地造成工事の実施		
	実績			用地造成工事の実施		
納骨堂整備の完了	目標				納骨堂新築工事の完了	
	実績				納骨堂新築工事の完了	
	目標					
	実績					

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R4年度 目標/発現年度
	公営墓地利用世帯	目標	35世帯				35世帯
		実績	77世帯				77世帯
		目標					
	実績						
状況説明	【R4年度】 ・公営墓地の利用世帯が77世帯あり、成果目標を達成することができた。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R4年度】 ・供用開始年度でもあり、村広報誌、新聞広告などで広く周知していたこともあり、注目度も高まっていることから、施設利用者は今後も増えていくことが期待できる。			【R4年度】 ・利用者の更なる利便性を高めるため、開園時間の延長と毎週月曜日の休園日を廃止を検討する必要がある。				
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R4年度】 ・公営墓地の施設管理委託者との調整(人員配置等)を図る。							

市町村名	北中城村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	防災体制整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化		
担当部課名	総務課	事業実施 年度	平成 30 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-10-(2)		
事業内容	住民や観光客を想定した備蓄食料、生活物資、防災用品の整備を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		30年度	R元年度	R2年度	R3年度	合計	
	A. 予算現額	2,024				2,024	
	B. 執行済額	1,983				1,983	
	うち 交付金充当額	1,586				1,586	
	執行率(%) (B/A)	98.0%				98.0%	
執行状況の説明	・41千円の予算減額は、入札残によるものである。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
	備蓄食料の整備	目標	1,900食				
		実績	2,000食				
	防災用品の整備	目標	整備				
		実績	整備				
		目標					
		実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
	H30 備蓄食料の整備率	目標	25%				
		実績	26%				
	H30 防災用品整備	目標	防災用品 整備完了				
		実績	防災用品 整備完了				
		目標					
		実績					

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		4年度	5年度	6年度	7年度	4年度 目標/発現年度	
事業完了後の 成果目標	・整備した備蓄品等を活用した防災訓練(3回以上/年)を実施することにより、本事業のあり方について検証する。(令和4年度)	目標	3回以上				3回以上
		実績	3回				3回
		目標					
		実績					

状況説明

【4年度】
 ・防災用品を活用した訓練を実施した。
 訓練内容: 防災担当課職員による発電機の運転訓練を実施した。
 実施回数: 3回
 実施箇所: 北中城村役場庁舎内

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【5年度】
 ・事業の実施後に災害は発生していないが、災害に備える事ができた。

【6年度】
 ・備蓄食料については、賞味期限がある事から、更新について計画する必要がある。

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【5年度】
 ・引き続き災害に備えた訓練を実施し、防災体制の強化に努める。予定している訓練内容は、役場庁舎内の避難所設置予定箇所に避難所の小規模設営を行う。また、訓練時に、賞味期限が近い備蓄食料品等を配布し試食することで、避難者目線での食料備蓄品購入選定の参考データをとる。

市町村名	北中城村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	琉球歴史風致資産調査事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(4)-ア 沖縄の文化の源流を確認できる環境づくり		
担当部課名	生涯学習課	事業実施年度	平成24 ~ 令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	III-3-(2)		
事業内容	北中城村独自の歴史文化の継承・普及活用・情報発信を図るため、北中城村村内に所在する旧跡・文化財等の歴史風致資産の状況を調査し、成果の取りまとめ(調査報告書)及び伝統的祭祀の映像記録の一般公開に向けた監修作業を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の予算額・執行額【単位:千円】		～H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計	
	A. 予算現額	98,527	6,416	10,902	12,153	127,998	
	B. 執行済額	95,712	6,389	10,897	11,042	124,040	
	うち 交付金充当額	76,567	5,111	8,717	8,833	99,228	
	執行率(%) (B/A)	97.1%	99.6%	100.0%	90.9%	96.9%	
執行状況の説明	最終的な執行率は96.8%となり、概ね計画的に業務を執行できた。						
事業期間中の活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	・過年度分補足調査 ・民俗祭祀行事調査 ・調査記録(動画)の公開に向けた編集	目標	200箇所 2件 15件				
		実績	200箇所 2件 15件				
	・民俗祭祀行事調査の取りまとめ ・調査記録の公開に向けた編集及び監修作業	目標		30件 15件			
		実績		30件 15件			
	・民俗祭祀行事の調査結果の編集・監修・入稿用版下の作成 ・史跡・名勝等の等々結果の編集作業の実施 ・調査記録(動画)の公開に向けた編集及び監修作業の実施	目標			作成 実施 実施		
		実績			作成 実施 実施		
	・調査報告書(祭祀編)の原稿編集 ・映像記録WEB公開 ・調査報告書(旧跡等)の原稿編集	目標				380ページ 30件 30%	
		実績				380ページ 31件 10%	
・調査報告書(旧跡編)の原稿編集 ・映像記録WEB公開	目標					380ページ 32件	
	実績					243ページ 0件	
事業期間中の成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	・歴史風致資産の情報発信及び歴史まちづくり計画策定作業への活用に向けた詳細資料の完成 ・民俗祭祀行事の現地調査(調査所見レポート)の完了 ・民俗祭祀行事の調査記録動画の公開用資料化	目標	200箇所 2件 15件				
		実績	200箇所 2件 15件				
	・歴史風致資産等に関する詳細資料の完成	目標		詳細資料の完成			
		実績		詳細資料の完成			
	・公開用動画記録の完成 ・歴史風致資産調査のとりまとめ	目標			100% 80%		
		実績			96% 93%		
	調査報告書(祭祀編)の発行及び各機関等への配布	目標				発行	
		実績				発行	
・調査報告書(旧跡編)の発行及び関係機関等へ配布	目標					発行	
	実績					発行	

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 目標/発現年度
事業完了後の成果目標	報告書利用者に対し村の歴史への理解お等に関するアンケートを実施し、本事業のあり方を検証する。	目標				80%以上
		実績				96.0%
	目標					
	実績					
状況説明	【R3年度】 ・報告書(旧跡編)利用者に対してアンケートを実施した結果、「北中城村の歴史や文化への理解が深まった」と答えた方の割合が96%と目標値を達成した。					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【R4年度】 ・歴史や文化への理解度は深まったと回答した方の割合は目標を達成したものの、内容以外に報告書が厚く、散策しながら持ち歩けない、文字の大きさ・写真のサイズを大きくとの意見もあったことから、工夫が必要である。	【R4年度】 ・発刊した報告書については改善の余地はないが、ホームページへ報告書のデータを掲載し、利用者側で文字の大きさや必要箇所を印刷できるように検討する必要がある。
---	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【R4年度】
 ・今後発刊する報告書等がある場合は、利用者にとって各字ごとに分冊にした方が使い勝手がいいのか1冊へ集約した方がいいのか検討し、工夫する必要がある。